

主催：状況の社会学研究会

共催：科研費課題(若手研究)「デジタルメディア研究への応用を志向したゴフマン理論の再構築:

「共在」に注目して」(23K12618)、関西社会学会

## シンポジウム

# 状況の社会学における エスノメソドロジーの位置

日時

2024.2.27 (火)

14:00-16:30

場所

神戸大学大学院  
人文学研究科B132教室  
(オンライン併用)

## お申し込み方法

下記URLのフォームに必要事項を記入のうえ  
お申込みください。

<https://forms.gle/zAwQjF5hhPDsYVYt6>



締切

2/23

## 報告

粕谷 圭佑(奈良教育大学)

初期エスノメソドロジーにおけるゴフマンの影響  
—アン・ロールズの「状況の社会学」構想に着目して

成田 まお(神戸大学)

エスノメソドロジーとゴフマンの「結節点」はいかにして可能か  
—アン・ロールズの「正義」概念を中心に

## 討論者

南 保輔(成城大学)

お問い合わせ

[sociology.of.situation2024@gmail.com](mailto:sociology.of.situation2024@gmail.com)